

日程	研究科	区分	試験科目
A日程	経済学研究科	一般 外国人留学生	専門科目 (経済学に関する問題)

経済学に関する問題

問

下記の(1)～(3)より好きな2問を選び解答せよ。(各50点、合計100点)

(1) 完全競争と独占について考える。両者の主な違いを述べ、社会的にどちらの競争形態が望ましいか、余剰の概念に基づいて説明せよ。

(2) 近年の日本経済においてインフレが顕在化している。この状況で日本銀行は利上げをすべきかすべきでないか述べよ。またその理由を説明せよ。

(3) 20歳から60歳までの個人の年間所得を回帰分析し、統計的な処理した上で下記の式を得たとする。

$$Y = 1.9 + 2.6 \text{ EDU} + 0.1 \text{ AGE}$$

ただし変数については、 Y : 年間所得 (単位: 100万円)、 EDU : 学歴 (0: 中高校卒、1: 大学卒以上)、 AGE : 年齢とし、各係数はすべて統計的に有意であったとする。この結果から、年間所得は学歴や年齢とどのような関係にあると言えるか、数値を用いつつ説明せよ。